

～社会的孤立問題を考える～ 分野を超えた課題提起から 糸口を探る

2015年9月17日（木）午後6時20分～8時40分

会場：明治学院大学白金キャンパス2号館（最寄り駅：白金高輪・白金台・高輪台駅）

●課題提起1: 松原康雄

明治学院大学社会学部教授
港区子ども子育て会議会長

子ども虐待
問題から

子育て支援、子ども虐待対応に関する実践とそれを支える法・制度が研究課題。著書「少子化社会の児童福祉」（2007年放送大学）「子どもの権利と里親家庭・施設づくり」（2013年明石書店）



「社会的孤立」問題を考える市民講座第二弾です。

地域における孤立問題が広がりをみせる中、研究者も、それぞれのテーマや分野から、この問題に取り組んでいきます。

●課題提起2: 河合克義

明治学院大学社会学部教授
前港区政策創造研究所所長

ひとり暮らし
高齢者調査
から

港区をはじめ全国各地で高齢者に関する調査を実施。著書「大都市のひとり暮らし高齢者と社会的孤立」（2009年法律文化社）「社会的孤立問題への挑戦」（2013年法律文化社）ほか



本講座では、前半、3人の研究者が、研究の知見から課題提起を行います。課題提起を共有後、後半は、ワールドカフェ形式でディスカッションしたいと思います。課題提起者も加わります。

●課題提起3: 浅川達人

明治学院大学社会学部教授

フードデザート
(食の砂漠)
問題から

フードデザート問題に社会学・地理学・栄養学の視点からの学際的分析と課題解決提言に取り組む。著書「現代コミュニティとは何か」（2014年恒星社厚生閣）「フードデザート問題：無縁社会が生む『食の砂漠』」（2013年農林統計協会）



市民として、各分野の実践家として、地域活動者として、できることをいっしょに考えていきましょう。

ファシリテーター:

榊原 美樹

(明治学院大学
社会学部専任講師)

◆申込：Eメール・FAX・TELにてお申込みください。（先着順にて受付、定員50名）

対象：テーマに関心のある方、この問題を知りたいと思う方ほか、どなたでも

手話通訳あり：希望する方は9月10日(木)までに下記へお申込ください。

保育あり：1歳以上のお子さん定員5名程度（先着順）9月10日（木）までに下記へお申込ください。

＜申込み先・問い合わせ先＞明治学院大学社会学部附属研究所

〒108-8636 港区白金台1-2-37

Eメール jssw@soc.meijigakuin.ac.jp

TEL 03-5421-5204・5205

FAX 03-5421-5205

主催：明治学院大学社会学部附属研究所

協力：港区立子ども家庭支援センター